2020.2.1

山武市 SAMMU

議会だより さんむ

No. 55

1月13日、蓮沼スポーツプラザ運動広場において、
消防出初式が挙行されました。

今月の表紙

地域を守る消防団

- 12月定例会　審議結果一覧 …… p2～3
- 一般質問 …… p4～18
- 行政視察受け入れ報告等 …… p15
- 各常任委員会審査報告 …… p19
- 決算審査特別委員会審査報告等 …… p20

山武市マスコットキャラクター
SUNムシくん

12月定例会

令和元年第４回定例会が、11月26日から12月13日まで、18日間の会期で開かれました。
市長から議案18件、報告２件の提出があり、それぞれ原案のとおり承認・可決されました。
また、第３回定例会において、継続審査となっていた平成30年度決算認定議案８件は、それぞれ認定されました
なお、今回提出された請願２件は不採択となりました。

＜議案等の審議結果一覧＞

			新政会								さんむ21				公明党			市政会		日本共産党	さんむ	れいわ
会派等																						
議員名			大塚重忠	小川善郎	加藤忠勝	大川義男	宍倉弘康	北田守	櫻田基介	戸村勝敏	高知尾正義	萩原善和	能勢秋吉	石川和久	市川陽子	長谷部竜作	深沢誠	齋藤昌秀	玉置美津恵	並木幹男	八角公二	小川一馬
議案第15号	認定	平成30年度山武市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案第16号	認定	平成30年度山武市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案第17号	認定	平成30年度山武市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案第18号	認定	平成30年度山武市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案第19号	認定	平成30年度山武市組合立国保成東病院事業清算事務特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	認定	平成30年度山武市地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	認定	平成30年度山武市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	認定	平成30年度山武市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第１号	承認	専決処分の承認を求めることについて（令和元年度山武市一般会計補正予算（第４号）） 台風15号による倒木等の影響で市道や市内公共施設等に被害があったため、その復旧にあたり増額した予算について行った、専決処分の承認を求めるもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２号	承認	専決処分の承認を求めることについて（令和元年度山武市一般会計補正予算（第５号）） 台風15号による住宅被害に対する県の支援制度への対応や、10月25日の大雨等による土砂流出等の影響で、市道や市内公共施設等に被害があったため、その復旧にあたり増額した予算について行った、専決処分の承認を求めるもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第３号	可決	山武市松尾駅前駐車場条例の制定について 松尾駅周辺排水対策事業による雨水貯留施設設置工事に伴う、松尾駅前駐車場の設置位置等の変更と併せて、その他所要の規定の整理を行うため、条例のすべてを改正するもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第４号	可決	山武市保育所条例を廃止する条例の制定について まつおこども園を幼保連携型認定こども園に変更することから、条例を廃止するもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第５号	可決	山武市税条例の一部を改正する条例の制定について 商品である原動機付自転車等の試乗用標識に関する規定を定めるため、条例の一部を改正するもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第６号	可決	山武市立保育所型認定こども園条例の一部を改正する条例の制定について まつおこども園を保育所型認定こども園から、教育的要件を備えた幼保連携型認定こども園と変更することから、条例を一部改正するもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第７号	可決	山武市立幼保連携型認定こども園条例の一部を改正する条例の制定について まつおこども園の幼保連携型認定こども園への変更に伴い、条例を一部改正するもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第８号	可決	山武市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について 日向小学校と山武西小学校を統合し、令和３年４月から新たな小学校として開校するため、条例の一部を改正するもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○＝賛成、×＝反対　　※大川義男（議長）は採決に加わりません。

＜議案等の審議結果一覧＞

			新政会								さんむ21				公明党			市政会		日本共産党	さんむ	れいわ
		議員名	大塚重忠	小川善郎	加藤忠勝	大川義男	宍倉弘康	北田守	櫻田基介	戸村勝敏	髙知尾正義	萩原善和	能勢秋吉	石川和久	市川陽子	長谷部竜作	深沢誠	齋藤昌秀	玉置美津恵	並木幹男	八角公二	小川一馬
議案第９号	可決	山武市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について 技術士法施行規則の一部を改正する省令および学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正するもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	可決	山武市給水条例の一部を改正する条例の制定について 水道法の一部を改正する法律の施行に伴い、指定給水装置工事事業者の指定の更新に係る手数料の額を定めるとともに、所要の規定の整理を行うため、条例の一部を改正するもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	可決	公の施設に係る指定管理者の指定について（山武市自転車等駐車場） 地方自治法に規定する公の施設の指定管理者を指定することについて、議決を求めるもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	可決	公の施設に係る指定管理者の指定について（山武市さんぶの森元気館） 地方自治法に規定する公の施設の指定管理者を指定することについて、議決を求めるもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	可決	市道路線の認定について 道路法の規定により、松尾町大堤・蓮沼ニ線および蓮沼ニ線の２路線を市道路線として認定するもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	可決	山武郡市広域行政組合規約の変更に関する協議について 山武郡市広域行政組合で運営してきた老人デイサービスセンター事業を廃止するにあたり、山武郡市広域行政組合規約の中から当該事務を削ることについて、地方自治法の規定により議決を求めるもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	可決	地方独立行政法人さんむ医療センター第４期中期計画の認可について 地方独立行政法人法の規定により、地方独立行政法人は、中期目標に基づき、当該中期目標を達成するための計画を作成し、設立団体の長の認可を受けなければならないとされており、設立団体の長は計画の認可をしようとするときは、あらかじめ議会の議決が必要なことから、議決を求めるもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	可決	令和元年度山武市一般会計補正予算（第６号） 既定の歳入歳出予算額に、20億5,256万4千円を追加し、歳入歳出予算総額を、259億1,471万2千円にするもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	可決	令和元年度山武市国民健康保険特別会計補正予算（第２号） 事業勘定の既定の歳入歳出予算額に、1,508万円を追加し、歳入歳出予算総額を、69億3,478万円にするもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	可決	松尾駅周辺排水対策工事（調整池整備）請負契約の締結について 松尾駅周辺排水対策工事請負契約について、地方自治法の規定により、議決を求めるもの	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第１号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	報告のみ（採決なし）																			
報告第２号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	報告のみ（採決なし）																			
請願第３号	不採択	国民健康保険料（税）を協会けんぽ並みに引き下げる改善を求める請願書	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
請願第４号	不採択	生活保護基準引き下げ中止を求める請願書	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×

○＝賛成、×＝反対　　※大川義男（議長）は採決に加わりません。

一般質問

p6 代表質問 新政会 加藤 忠勝
①防災について
②成田空港に対する市の考え方について
③地域医療について

p6 関連質問 新政会 北田 守
代表質問に対する関連質問

p7 関連質問 新政会 戸村 勝敏
代表質問に対する関連質問

p8 関連質問 新政会 櫻田 基介
代表質問に対する関連質問

p9 代表質問 さんむ21 石川 和久
①防災対策について
②一般行政について
③企業誘致について
④観光行政について
⑤教育行政について

p9 関連質問 さんむ21 髙知尾正義
代表質問に対する関連質問

p10 関連質問 さんむ21 萩原 善和
代表質問に対する関連質問

p11 関連質問 さんむ21 能勢 秋吉
代表質問に対する関連質問

市政を問う！

一般質問（代表・個人）とは、議員が、市の事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を市長などに求め、市が適切な市政運営を進めているか、チェックするものです。

質問の範囲は、市の行財政全般のほか、地域の住民生活に密接している事項など、多岐にわたります。

山武市議会では、議員は年４回の定例会で一般質問することができます。

議会だよりは、質問した議員が自ら原稿を作成し、それを掲載しています。

今回の第４回定例会の会議録（２月下旬発行予定）は、図書館またはインターネットでご覧いただけます。

また、録画中継をインターネット（スマートフォン、タブレットでも可）でご覧いただけます。

山武市インターネット議会中継

12月定例会

p12 代表質問 公明党 市川 陽子
①防災・減災施策について
②空き家対策について
③マイナンバーカードについて
④福祉施策について
⑤中小企業支援策について

p13 関連質問 公明党 深沢 誠
代表質問に対する関連質問

p13 関連質問 公明党 長谷部竜作
代表質問に対する関連質問

p14 代表質問 市政会 齋藤 昌秀
①観光行政について
②防災について
③公共交通について
④人口減少対策について
⑤さんむ医療センターについて
⑥企業誘致等について

p15 関連質問 市政会 玉置美津恵
代表質問に対する関連質問

p16 個人質問 日本共産党 並木 幹男
①自然災害の対応について
②再生可能エネルギーの活用と森林整備について
③国民健康保険制度について

p17 個人質問 さんむ 八角 公二
①森林の再生について

p18 個人質問 れいわ 小川 一馬
①人口減対策について
②蓮沼中学校統廃合について
③被害状況と今後の防災対策について

新政会　加藤忠勝（かとうただかつ）議員

防災について

問 台風15号、19号、10月25日の大雨と、大きな災害が続きました。市民を守るために、今後どのように行動すべきか、市長の考えを伺います。

答 市長　今回の災害で、重要なポイントとなった道路、上水道、電気、通信施設などの生活インフラを維持するための取り組みが必要です。また、市民の防災意識の高揚に努め、自分の身を守るための行動が個々にとれるような形が望ましいと考えています。

問 今回の災害では、公共施設や道路、あるいは水路等に被害がありました。事前の情報をもとに、被害を最小限にとどめる等の対策が必要だと思いますがどうですか。

答 市長　日頃から、災害を想定した建設や、より強固なものを導入することを検討するなど、費用対効果も含めた中で、総合的に判断していかなければならないと考えています。

問 台風15号では、市内で長期にわたって停電が続きました。停電の復旧を早めるために、どのような取り組みを行ったのか伺います。

答 総務部長　市建設業災害対策協力会や自衛隊と連携し、電力会社が、伐採困難な倒木の伐採を行いました。また、職員で班を編成して現地確認を行い、速やかに電力会社へ情報提供することで、復旧時期を早めることにつながったと考えています。

成田空港に対する市の考え方について

問 機能強化による成田空港の発展に伴い、将来的に空港就労者の増加や新たな空港関連企業の進出、外国人観光客の増加と、空港を取り巻く環境にも、大きな変化が生じてくるのではないかと期待しています。その一方で、本市においても、この空港機能強化策に伴い、新たな騒音区域の設定がなされるため、しっかりとした航空機防音対策が必要と感じています。新たな騒音区域の防音対策は、変更許可後に実施されると聞いていますが、空港等の変更許可の時期について伺います。

答 総務部長　今のところ、国交省からは、変更許可及び区域指定の具体的な時期については示されていません。

問 変更許可等に伴う航空機騒音防止対策について伺います。

答 総務部長　成田国際空港㈱によると、新たな騒防法第1種区域が告示された場合、その時点で、その区域内に所在する住宅については、建物への防音工事と空調機器の設置が行われます。また、騒防法の第1種区域指定の告示および特定空港周辺航空機騒音対策特別措置法の都市計画変更の告示がともに行われた後に、A滑走路とC滑走路の防止地区に挟まれた地域において、寝室への内窓設置工事が実施される予定です。さらに、成田空港周辺地域共生財団独自の騒音対策区域である隣接区域については、一部拡大を予定しており、現在、その内容を検討しているところです。

地域医療について

問 健康ポイント制度の導入について伺います。

答 保健福祉部長　健康ポイント制度については、健康づくり計画の具体的施策に位置づけ、計画期間内で事業を開始する予定です。ポイントについては、各種検診の受診など、保健事業への参加や生活習慣の改善への取り組みに対して付与することを考えています。

新政会　北田守（きただまもる）議員

防災について

問 9月の台風15号、19号そして21号がもたらした大雨による災害に対して、どのように災害対策本部を設置したか伺います。

答 市長　地域防災計画では、第1配備から第4配備まで規定しています。台風15号では、避難所を4ヶ所開設しました。倒木や停電、土砂災害を把握し、必要な措置を講じるための職員を招集し、第2配備の体制をとりました。

災害対策本部の設置条件は、局地災害、大規模な災害が発生する場合の第3配備となり、ハードルが非常に高くなっています。

災害に、迅速・柔軟に対応するため、地域防災計画の見直しを行い、適切な対応ができるよう、体制の強化に努めていきます。

問 市の一連の台風での農業被害

額を伺います。

答 経済環境部長　農作物の被害額が4億4130万円、ビニールハウス、畜産施設、農業施設等で12億9100万円、停電による二次災害が4970万円、合せて17億8200万円の被害が発生しました。

問 農業用施設については、救済措置が実施されるようですが、農作物に関して救済措置はあるのか伺います。

答 経済環境部長　農作物については、現在救済措置はありませんが、農業共済、収入保険制度等を活用していただきたいと思います。

問 被災農家の必死の思いを理解していただき、それぞれの農家が安定した農業経営ができるように、どのような救済措置や税の軽減措置等を考えているか伺います。

答 市長　被災農業者向けに、国および県の補助を受けて、補正予算を上程しました。被災農家に対し9割の補助制度を実施し、農業者への支援を行う予定です。農家の方々が安定した農業経営ができるよう努めます。

成田空港に対する市の考え方について

問 A滑走路夜間飛行制限緩和に伴い、深夜1時間の延長に対する、住民からの苦情・問い合わせについて伺います。

答 総務部長　10月27日の夜間飛行実施後、市には直接苦情等の問合せはありませんが、成田国際空港㈱には、本市住民から1件あったとのことです。

問 今年7月から実施している、航空機騒音対策空調機器設置事業での申請件数と、その財源について伺います。

答 総務部長　航空機騒音に影響がある地域にお住いの方の負担軽減策として、空調機器設置費用の90％、上限額8万円を補助するもので、11月末現在で721件の申し込みがありました。財源としては、成田国際空港㈱から一時金として交付されている、空港周辺地域支援金の1億円のうち、6400万円を充当しています。

問 成田空港の更なる機能強化に伴い、空港で働く市民が増加すると考えられます。空港へのアクセス道路の計画と整備状況について伺います。

答 都市建設部長　成東・山武地域方面から成田空港方面へのアクセス道路については、成東地域では、一部区間のルート選定に係る基本的な調査を、山武地域では、市道麻生新田・横田線、埴谷・板川線等の整備を実施しています。今後は、富里市や芝山町の道路計画等と関連性を持たすなど、広域的な調整が必要になると考えます。

防災について

新政会　戸村勝敏（とむらかつとし）議員

問 サンブスギの倒木対策について、国、県の取り組みを伺います。

答 経済環境部長　現在、林野庁において、重要インフラ施設周辺森林整備の創設が予定されています。道路、鉄道、送配電の重要インフラについて、被害を及ぼす懸念がある森林整備の支援です。市としては、森林所有者と関係者による意見交換会を開催し、森林整備を進めていきたいと考えます。

問 個人での発電機購入への補助について、検討しているか伺います。

答 総務部長　個人の資産となることから、公費を以って充てるべきではないと考えています。自主防災組織を設立する際に補助金を交付しており、簡易発電機も補助の対象となっていることから、組織として発電機を保有していただいています。

問 10月25日の大雨では、畑から民家に土砂が流入した箇所がありました。土砂の撤去に対して、補助はあるか伺います。

答 総務部長　現段階では、住家に土砂災害による被害を受けた場合、撤去経費の3分の1、上限を50万円として、補助する制度があります。

問 10月25日の大雨では、市に避難勧告が発令されましたが、その時には既に床下まで浸水した地区があったと聞いています。特定の地域に早期に情報伝達することができるか伺います。

答 総務部長　山武地区や上流部での大雨による急激な水かさの増加により、避難勧告時には作田川が越水していました。今後、避難勧告発令の基準として参考にしていきます。

　また、防災行政無線の多重化として、地域を指定して情報を発信できる、情報発信システムの導入を、現在、検討しています。

問 今回の台風の災害において、災害時の相互応援協定は、どのように機能したか伺います。

答 市長　協定を結んでいる常総市においては、発災2日後にブルーシートや、給水車および、職員の派遣を伴う給水活動をしていただきました。また、市長の訪問を受けました。同じ

く牧之原市からも、電源車の派遣に関する調整や、ブルーシートの提供を、大船渡市からは、水のペットボトルの提供を受けました。その他、多くの自治体からご支援をいただきました。

問 **作田川の河川整備について伺います。**

答 **都市建設部長**　作田川の河川整備については、県において令和17年度の完成を目標として進められていますが、用地買収等の問題により、工事着手が出来ない区間があると聞いています。

問 **今回の災害において、断水しなかった市営水道の取り組みについて伺います。**

答 **水道課長**　停電時には、浄水場は自家発電の運転に切り替わります。また、取水用の井戸は、大型の可搬式発電機を1台常備しており、持参して手動に切り替え対応しました。また、水不足が予想されることから、業者に可搬式発電機2台の借り入れを依頼しました。

台風21号では、水道管の断絶、漏水が発生しましたが、備蓄材料による漏水箇所の止水工事を実施し、給水を再開しました。

新政会　櫻田基介（さくらだもとすけ）議員

防災について

問 **避難所の多くは体育館が指定されていますが、夜間等の災害時の開放について伺います。**

答 **総務部長**　夜間、早朝等は震度5弱以上、津波警報の発令を以って、近隣の職員が開放します。開錠担当者を各避難所で2～4名指定しています。

問 **エアコンが有る教室の避難所としての使用について伺います。**

答 **総務部長**　避難者の数、避難生活の長短により、施設管理者と協議し、教室の利用については検討します。体育館での避難生活に支障がある方が優先的に使用することとなります。

問 **避難所の開設に関する考え方について伺います。**

答 **総務部長**　津波・地震災害で避難所生活が長期間の場合は体育館を使用します。市の4分の1の世帯が避難することを想定しています。風水害は短期間に大勢の避難者が想定されますが、行政も通常の業務を行いながら対応するため、多くの避難所の開設には住民の協力が必要不可欠となります。

問 **ペット同伴の避難への対応について伺います。**

答 **総務部長**　動物アレルギーの避難者も想定されるため、ペット同伴の避難は考えていませんが、隔離が可能な場所があり、他の避難者に迷惑がかからない場合は受け入れが可能と考えます。ただし、ペット等の餌を持参し、ゲージで飼育でき、鳴き声等で他者に迷惑とならないことが前提です。

問 **停電による防災行政無線の屋外拡声器使用の状況について伺います。**

答 **総務部長**　停電時は付属のバッテリーで稼働しますが、停電期間が長く、放送できない状況が発生しました。そのため、広報車や消防団が巡回して放送し対応しました。

問 **屋外拡声器のバッテリーのメンテナンスの状況について伺います。**

答 **総務部長**　業者による点検を実施しており、バッテリーは概ね4年ごとに交換しています。

問 **中小企業の被害件数および被害額について伺います。**

答 **経済環境部長**　台風15号での被害は174件、被害総額は約3億3500万円で、停電等による被害は43件、総額は約2850万円です。台風19号の被害は7件、被害総額は約1200万円、停電等による被害は1件、総額約500万円です。10月25日の水害での被害は3件、被害総額は約1100万円です。

問 **企業の被災事業者向け相談窓口について伺います。**

答 **経済環境部長**　市では特例制度の認定事務について、商工会では被災小規模事業者再建事業、災害融資および共済の相談等を行っています。

問 **被災事業者の相談件数および支援の状況について伺います。**

答 **経済環境部長**　融資に必要な認定申請が3件、商工会への相談が65件ありました。そのうち、申請に至った件数は、被災小規模事業者再建事業持続化補助金が12件、日本政府金融公庫、災害復旧貸付が7件、県の制度融資が1件です。

問 **被災企業への今後の支援策について伺います。**

答 **経済環境部長**　県では事業活動の再開に必要な費用を助成する事業を予定しています。補助対象は保険給付を除く施設の修繕費、機械装置費、設備廃棄費、備品等で、補助率は4分の3、上限額は1000万円を予定しているとのことです。

さんむ21 石川和久（いしかわかずひさ） 議員

防災対策について

問 台風15号等の災害時には、市民の望む対応と、行政の対応がかみ合っていないように感じました。どこに原因があったか伺います。

答 市長　市民のニーズは承知していますが、行政側のハード面、ソフト面の整備が、結果的に遅れたと考えています。災害時の情報伝達の重要性は認識しており、そのための準備を進めています。

　避難所では、職員内での市民ニーズへの対応が徹底できておらず、至らないところがあったと思います。ただ、行政にも限界があることもよくわかりました。公助における限界を市民の皆さんにも正しく認識していただき、自助、共助の重要性を伝えていくことも重要であると考えています。今後は、スピード感を持って、各種整備を行っていきたいと考えます。

問 市の地域防災計画は、平成26年9月に策定され、5年経過しています。計画の修正・見直しは喫緊の課題と考えますが、進捗状況について伺います。

答 総務部長　想定外の風水害が発生しており、地域防災計画を現状に即したものに修正していく必要があります。現在、人的、物的支援の確保のための受援計画を策定中です。また、風水害に特化したマニュアルの必要性を感じています。職員の行動に資するマニュアルの作成を行い、その後、地域防災計画の見直しを行う予定です。

問 自主防災組織の更なる強化、取り組みについて伺います。

答 総務部長　区長や自治会長、自主防災組織の長の方で、災害対応に戸惑われた方もいると聞いています。このような方に、実際に活動した区長や自治会長等に話をしていただき、活動を促していきたいと考えます。

令和2年度当初予算について

問 毎年更新する過去最大予算、この状況を市長はどう考えているのか伺います。

答 市長　毎年予算が増えている状況です。今やらなければならないことを確実に実行しながら、予算確保にも努めていきたいと思います。

問 予算の削減につながる新たな取り組みを予定しているか伺います。

答 総務部長　令和2年度は、重点分野に手厚く予算を配分するとともに、部ごとに予算額を設定し、資源配分調整を行うことで、各部長の責任のもと、各事業費の精査を行うことが可能となり、経費の節減が見込まれます。

問 予算編成に取り組むに当たり、当初予算編成方針が示されたことと思います。各部課長に、どのような方針を示したのか伺います。

　あわせて、市長の令和2年度の重要施策を伺います。

答 市長　令和2年度の予算編成方針については、国や県の動向を踏まえ、歳出の抑制を前提とする予算編成を考えました。事業の優先度や緊急性、費用対効果などを検証し、最小限の予算で、最大限の効果が発揮できるよう指示しています。

　重要施策は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴う聖火リレーや事前キャンプの実施等の取り組み、さんむ医療センターの建て替え整備では、来年度実施設計に取りかかる予定ですが、医療体制の充実等の取り組みがあります。また、三世代同居等支援事業、企業誘致促進事業を、新規事業として予定しています。

さんむ21 髙知尾正義（たかちおまさよし） 議員

観光行政について

問 県立蓮沼海浜公園の施設は、開設から40年半ばを経過しているものもあり、老朽化が進んでいますが、その対応について伺います。

答 都市整備課長　県では、蓮沼海浜公園に関して公園施設長寿命化計画に基づき、プール装置の一部更新等、施設の補修および更新を行っています。

問 公園の隣接地に広がる県有の保安林は、白砂青松100選にも選ばれる景勝地ですが、東日本大震災の津波で、大きな被害を受けました。各団体等の協力もあり植樹が進められていますが、今後の計画について伺います。

答 経済環境部長　県では九十九里エリア全体の植栽等を計画しており、市内の海岸、県有林の植樹等の進捗状況は、約73％です。残りの植栽については、ボランティア団体等の協力を得

ながら、引き続き行うとのことです。

問 **大震災時の倒木や枯れ木がそのまま残っている場所が多くあります。改善・整備を県に強く要望していただきたいと思いますが、どうですか。**

答 **経済環境部長**　企業や地域住民、ボランティア等の各種団体が行う植栽活動に対し支援を行うとともに、県に引き続き整備を要望していきたいと思います。

問 **蓮沼海浜公園は、市外からの利用客も多く、九十九里地域の核となる施設だと思います。今後、機能強化も必要だと思いますが、どのように働きかけていくのか伺います。**

答 **市長**　関係機関に積極的に働きかけ、情報提供や情報収集の協力、市としての要望活動などを横断的に行っていきたいと考えています。

防災対策について

問 **台風の影響で長期の停電が発生したことに伴い、蓮沼交流センターでも停電が発生しました。非常電源は、設置されているそうですが、避難施設としての機能は弱いように思われます。設備の強化について伺います。**

答 **総務部長**　蓮沼交流センターは、津波避難施設として建物の3階以上を避難階としていることから、非常電源の電力供給については3階以上となっています。今後、非常電源設備の機能強化について、検討していきたいと思います。

問 **隣接している道の駅も台風で被害を受け、機能が停止しました。災害時に発電機等の防災設備を使用できるように、また、通信機器や燃料を備蓄する必要があると思いますが、どうですか。**

答 **経済環境部長**　災害時に地域貢献ができる施設にしていけるよう、関係機関との協議等を進めながら、検討していきたいと思います。

問 **台風に伴う大雨の際は、市内各所で床上・床下浸水が多数発生しました。蓮沼地区でも停電による県営蓮沼地区湛水防除施設の機能停止があり、消防団が排水作業を実施したことで大きな被害にならずに済みました。湛水防除施設の整備状況について伺います。**

答 **経済環境部長**　この施設は県営事業で、市および横芝光町の流域の湛水を防除している施設です。設置当初の想定では、停電時は電力復旧が早期に見込まれることから、非常用発電設備の設置はしていません。日常点検は委託していますが、大規模改修等の整備等は行っていませんでした。

今後、停電時に、施設の機能回復が早急にできるよう、関係機関へ要望していきたいと考えます。

さんむ21　萩原善和（はぎわらよしかず）　議員

企業誘致について

問 **成田空港のC滑走路の運用時期について伺います。**

答 **総務部長**　２０２９年度の供用を目指していくとされています。

問 **圏央道の松尾横芝インターチェンジから大栄インターチェンジまでの開通時期および、開通に伴い市に企業を誘致する場所はあるのか伺います。**

答 **総務部長**　開通時期は、令和6年度の見込みであると公表されています。市で保有している一団の土地としては、日向の森が約46haあります。その他の候補地としては、圏央道の松尾横芝インターチェンジ周辺が挙げられますが、埋蔵文化財等の土地利用規制など、課題となる部分があります。

問 **誘致する企業が決定してからインフラ整備等を行うのか、それとも、工業団地を造成して誘致活動を行うのか伺います。**

答 **総務部長**　工業団地およびこれに係るインフラ等の整備には、多大な経費を要することから、企業から立地条件等の意見を聞きながら、候補地の選定を行い、企業誘致を進めていくこととなると考えています。

問 **企業を誘致する場合、優遇措置等を考えているか伺います。**

答 **総務部長**　企業が立地する際、固定資産税の納税相当額を、奨励金として交付する支援策の創設について、準備を進めています。

問 **企業誘致には、都市マスタープランの見直しが欠かせないと思うが、今後の対応について伺います。**

答 **都市整備課長**　勉強会等を行い、見直し箇所を抽出して、対応していきたいと考えています。

問 **松尾地区の県道58号線、通称空港道路や、国道126号線沿線の大部分は、農業振興地域に指定されていると思います。そのため、企業が進出したくても出来ない状況です。また、現在、田越地区で行われている湛水防除事業が、3年ほどで終わると聞きました。その場合、その地域は、農業振興地域の除外申請が出来るのか伺います。**

答 **経済環境部長**　除外申請は、土地改良事業完了後から8年を経過した農地で可能となります。除外申請に